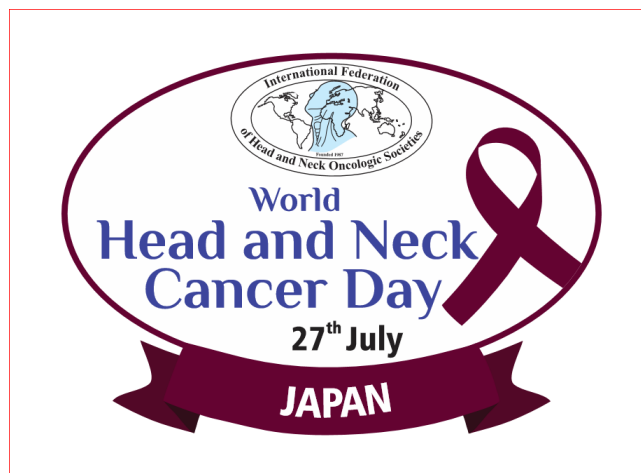




7月27日は「世界頭頸部がんの日」です



世界頭頸部癌学会（IFHNOS）は7月27日を「世界頭頸部がんの日」（World Head and Neck Cancer day）と定めています。

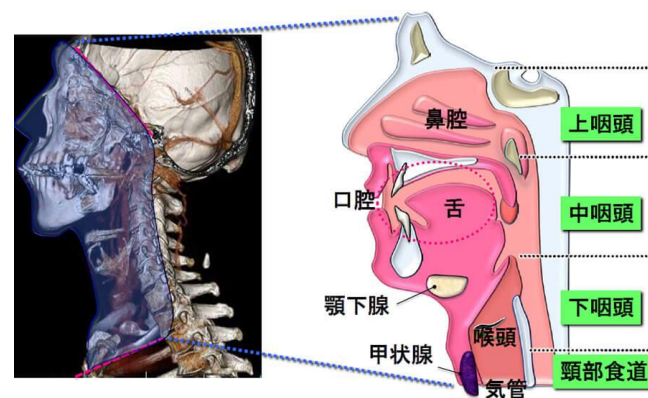
頭頸部がんを知り、早期発見につなげるために、私たち頭頸部がん患者友の会では、広報活動に力を入れています。

頭頸部がんとは？

「頭頸部」という言葉は聞きなれず、わかりにくいと思いますが、顔面から頸部までの部分を指します。

耳、鼻、口腔、咽頭、頸部、唾液腺にできるがんを「頭頸部がん」といい、日本では発生がん全体の5%という希少がんのため、認知度が低いのが現状です。

頭頸部には「話す」「食べる」「聞く」「呼吸する」といった、人間が生きる上で必要不可欠な機能が集中しています。



特定非営利活動法人 頭頸部がん患者友の会について

頭頸部がん患者とその家族が交流しながら、情報交換するのを目的とした会です。頭頸部がんの領域は、摂食、会話をはじめ呼吸や嗅覚、味覚、聴覚など、社会生活の上で欠かせない機能があり、また、顔面は整容的な面から重要となります。

このような特徴を持つ頭頸部がん罹患し、予後が悪かったり、手術や治療による障害を抱えたりで、精神的に落ち込み、将来への不安を感じる方が多くいます。頭頸部がん患者は、他のがんよりも精神的な悩みを多く抱えるという研究報告もあります。そこで頭頸部がんの患者やその家族が、安心して自分の悩みや不安を語り合える場を作り、お互いが持っている情報を交換することで、自分のQOL（生活の質）を高め、よりよく生きていく一助にしていけたらと思いますこの会を立ちあげました。

これまでの活動

日本歯科大附属病院の協力の下、2016年10月から年に4回定期患者会を開催してまいりました。言語聴覚士を始めとする医療従事者が同席しているため、お互いの病状や治療、悩みや不安などを語り合うだけでなく、外科的手術、抗がん剤や放射線治療で起こる副作用や後遺症について理解を深めることができます。患者会に参加された方からは、同じ病気と闘う者にしかわからない気持ちを共有し、生きる希望を持たたと晴れやかな表情で次回の再会を約束しています。

現在、COVID-19感染防止のため、定期患者会は開催しておりませんが、オンラインでの患者会を開催する他、メールや電話で個別相談に対応しています。

頭頸部がん患者友の会 会長 西脇 恵子（日本歯科大附属病院 言語聴覚士）
理事 高島 良代（日本歯科大附属病院 言語聴覚士）
理事 新藤 久美（日本歯科大附属病院 言語聴覚士）
理事 南 久美（日本歯科大附属病院 言語聴覚士）
東京患者会代表理事 佐野 敏夫
大阪患者会代表理事 三木 祥男
事務局長 岡本 美砂



頭頸部がん
患者友の会

【住所】〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-10-8 第3SSビル 501

【TEL】03-6222-8900 【FAX】03-3555-1911

【Email】info@han-cancer.com

【WEB】<https://han-cancer.com/>